

2023年 スミセイ コミュニティスポーツ 推進助成プログラム

応募要項

～コミュニティスポーツによる
健やかな暮らしと文化の醸成～

チャレンジコース: 50万円まで

アドバンスコース: 300万円まで
(助成期間2年間合計)



住友生命健康財団では、2010年に財団設立25周年を記念し、「スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム」を開始しました。私たちは、コミュニティスポーツを「地域において様々な人々が、楽しみながら参加・交流し、スポーツを通じて一人ひとりの健やかな暮らしの実現をめざす取り組み」と捉えています。本プログラムでは、スポーツを楽しむ文化が地域に根付き、社会の新しい価値を創り出すような取り組みを応援します。コミュニティスポーツにかかわる全国の皆さまからのご応募をお待ちしています。

応募受付期間 2023年8月21日(月)～9月21日(木) 必着

公益財団法人 住友生命健康財団

住友生命健康財団

検索

<https://skzaidan.or.jp/>

2023年 スミセイ コミュニティスポーツ推進助成プログラム

応募要項

～コミュニティスポーツによる健やかな暮らしと文化の醸成～

応募受付期間 2023年8月21日(月)～9月21日(木) 必着

助成対象プロジェクト

助成の対象となるプロジェクトの枠組みは、次の2種類です。

【一般】 地域の中で一人ひとりの健やかな暮らしの実現につながるコミュニティスポーツ

【特定】 心身の障がいや長期療養などにより社会参加が困難な状況にある人と共に楽しめるコミュニティスポーツ

<助成対象プロジェクトの例>

- ・地域の資源（人材、自然、施設など）を活かした取り組み
- ・障がい、長期療養、セクシャルマイノリティ、外国にルーツを持つ当事者や家族も共に楽しめる取り組み
- ・多世代がともに楽しめる取り組み
- ・将来世代にわたって受け継がれるようなスポーツの価値を活かした取り組み（国際的なスポーツ大会から生まれた市民活動や、地域の伝統とスポーツの融合など）
- ・新たな視点や工夫を取り入れるなど独自性のある取り組み

*助成対象プロジェクトには、実践に必要な調査・研究、およびプロジェクトの評価やその普及・発展のための「実践研究」も含まれます。但し、実践を伴わない研究は含まれません。

*応募は、1団体につき1プロジェクトとします。1団体で2プロジェクト以上応募された場合は、いずれも受付いたしません。

助成の対象となる団体

以下の要件を満たすものとします。

- 日本国内に活動拠点のある民間の非営利団体（法人格の種類や有無を問わない）で、団体としての活動実績があること。

*団体のホームページ、SNS等で活動の様子が公開されていること。

*アドバンスコースでは原則として応募時点で2年以上の活動実績があること。

- 団体の目的や活動が政治・宗教などに偏っておらず、反社会的勢力とは一切関わっていないこと。

*助成対象となる団体は、スポーツ分野を専門とする団体に限りません。なお、個人は対象になりません。

助成種別

助成対象プロジェクトは、取り組みの視点によって、次の2種類に分けられます。

【チャレンジコース】

地域におけるコミュニティスポーツのチャレンジと、その後の自立・発展をめざすもの

- ・助成期間 2024年4月1日～2025年3月31日(1年間)
- ・助成金額 50万円以下(1年間分) 16件程度

*コミュニティスポーツのチャレンジとその自立・発展に必要な場合には連続して応募することも可能です。(2年間を上限とします)

【アドバンスコース】

地域を超えたコミュニティスポーツの展開や、特定の地域におけるコミュニティスポーツの深化をめざすもの

- ・助成期間 2024年4月1日～2026年3月31日(2年間)
- ・助成金額 300万円以下(2年間合計) 4件程度

*2年目の助成については、初年度の活動の進捗に問題がないこと、並びに、該当年度の当財団における予算承認が完了することが条件となります。

助成金の使途

プロジェクトに関わる費用であって、下記を想定していますが、必要なものはこれ以外も可とします。

旅費交通費 : 交通費、宿泊費など

謝金 : コーチ謝金、講師料など

会議費 : 会場代、会議配布資料のコピー代など

賃借料 : 体育施設賃借料、コート賃借料など

機材・備品費 : スポーツ用具代(1点30万円以内)

広報・通信費 : 広報・情報発信のための通信費、送料など

印刷費 : チラシなどのデザイン料、印刷代など

消耗品費 : 文具等の購入費など

事務局人件費 : プロジェクトに関わる事務局スタッフの人件費、アルバイト代など

事務局諸経費 : 事務所の光熱水費、家賃などでプロジェクトに関わる部分としての按分額



応募方法

①必要事項を記入した「応募用紙」と「定款または規約（会則）」をご準備ください。

<応募用紙の入手方法>

【チャレンジコース】と【アドバンスコース】では応募用紙が異なります。各応募用紙は住友生命健康財団のホームページよりダウンロードしてください。

②住友生命健康財団ホームページの「応募受付」ボタンから「応募受付ページ」にアクセスし、応募するコースの「受付フォーム」にお入りください。

③「受付フォーム」にて、応募にあたっての基本情報を入力いただき、①の「応募用紙」と「定款または規約（会則）」をアップロードして、内容を確認の上、送信ください。

* **9月21日（木）必着**です。

* 受付フォーム以外による「メール・郵送・持参・FAX」での応募は受け付けません。

* 「受付フォーム」送信後、自動返信で受付メールが届きます。受付メールが届かない場合は、事務局までお問合せ下さい。

* 応募内容に記入いただいた個人情報、「公益財団法人住友生命健康財団の個人情報保護に関する基本方針」を遵守し、適切に管理します。

選考方法

財団が委嘱する学識経験者・実践者・財団関係者で構成する選考委員会において、選考の視点に基づき選考します。アドバンスコースについては、提出された応募企画書による選考の他、ヒアリングを行う場合があります。

<選考の視点>

- ① さまざまな人たちが参加し、地域に根ざした活動であること
- ② 意欲的で新たな取り組みであること
- ③ 企画内容（方法、体制、予算など）が目的に照らして十分に検討されており、民間が助成する活動にふさわしいこと

（以下はアドバンスコースのみの選考の視点）

- ④ 多様な関係者との協力・連携がはかれ、実施可能なマネジメント体制が整っていること
- ⑤ 他の地域への波及効果やコミュニティスポーツの深まりが期待できること

<住友生命健康財団ホームページ>

助成先取組状況<コミュニティスポーツの現場から>、助成10周年冊子<スミセイコミュニティスポーツ推進助成プログラム10年の軌跡>もご覧いただけます。

住友生命健康財団

検索

<https://skzaidan.or.jp/>



選考結果

選考結果は2024年2月末までに全応募者宛に郵送または電子メールにて通知します。なお、選後総評、助成対象一覧（プロジェクト名、団体名、代表者名、助成金額を記載）、推薦理由などの選考内容は、住友生命健康財団のホームページ、メディア等へのリリースにて公表します。



助成決定後の手続きなど

①助成手続き

助成に関する覚書を締結し、助成を開始します。

②助成金の支払い

2024年3月末日までに助成金（全額）を団体名義の銀行口座に振り込みます。

アドバンスコースは、1年目の助成金を2024年3月末日までに、2年目の助成金を2025年3月末日までに振り込みます。

③報告書の提出

半年毎に中間報告書を、助成期間終了後1カ月以内に完了報告書を提出いただきます。

④贈呈式等への参加

贈呈式やオンライン交流会を開催する場合は、ご参加いただきます。



<お問い合わせ先>

公益財団法人住友生命健康財団 事務局

（担当：福田・太田）

TEL：03-5925-8660 FAX：03-3352-2021

E-mail：sports@am.sumitomolife.co.jp

[ご参考] 2022年助成対象 一覧 (助成期間: 2023年4月1日~2024年3月31日)

チャレンジコース助成 (20件 助成金額: 995万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
○		わくわく三陸シーカヤックアドベンチャー	特定非営利活動法人エムジョイ	岩手県 宮古市
○		性別年齢障がいに関わらないスポーツの普及で笑顔と健康を目指すプロジェクト	特定非営利活動法人グッジョブクラブ	岩手県 一関市
○		CBC多賀城スポーツクラブ	NPO法人ケアブレンド	宮城県 仙台市
○		Beach Sports Project - 障害者にもビーチスポーツ体験でつくる共生社会 -	気仙沼ビーチサッカー委員会	宮城県 気仙沼市
○		みんなで楽しもう! インクルーシブなスポーツ体験プログラム	仙台市障害者スポーツ指導者協議会	宮城県 仙台市
○		スポーツを通して常総市を国際的に繋げる	Active Life	茨城県 常総市
○		廃校を活用した地域における障がい者スポーツ支援事業	特定非営利活動法人 クラブ・ドラゴンズ	茨城県 龍ヶ崎市
○		サッカーを通じた外国人との多文化共生事業“OneWORLD”	多文化共生OneWORLD実行委員会	群馬県 前橋市
○	○	インクルーシブスポーツ教室 手話とタグラグビーを楽しみながら交流しよう!	特定非営利活動法人 地域総合スポーツ倶楽部・ピボットフット	東京都 大田区
○	○	車椅子スポーツを通じて、障害の有無に関わらず誰もが共にスポーツを楽しめる地域コミュニティをつくる~助け合える共生社会をめざして~	一般社団法人 Knocku	東京都 渋谷区
○		日本の祭りを感じながら体を動かそう	特定非営利活動法人 白鳥学園	神奈川県 横浜市
○		「EX型体力測定会キャラバン」構築・展開プロジェクト	中部学院大学スポーツカレッジ	岐阜県 関市
○		みんなのASOBI場プロジェクト	一般社団法人 ASOBI	静岡県 磐田市
○		三重県発祥のスポーツSSピンポンで地域コミュニティを広げよう!	特定非営利活動法人 日本SSピンポン協会	三重県 伊勢市
○		地域・大阪体育大学と連携したどろんこレスリング、 稲わらから手作りの大綱引きによるコミュニティスポーツ推進事業	NPO法人 棚田LOVERS	兵庫県 神崎郡 市川町
○		朝食版子ども食堂「朝活おはよう体操」	特定非営利活動法人 アスロン	兵庫県 芦屋市
○		「SDGs」: 世界と遊ぼう! 色々な国のコミュニティスポーツで国際交流	特定非営利活動法人 ワン・フォー・オール	山口県 宇部市
○	○	共生社会の実現に向けた車いすテニス体験会および ニューミックス大会の開催	一般社団法人久留米市総合型SC桜花台クラブ	福岡県 久留米市
○		作って! 乗って! 竹馬プロジェクト	NPO法人 ITAL	熊本県 球磨郡 多良木町
○		離島の子どものための身体づくりとしての体操環境を	総合型地域スポーツクラブ元気!わどまりクラブ	鹿児島県 大島郡 和泊町

チャレンジコース連続助成 (4件 助成金額: 200万円)

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
	○	Chain of Smiles Project ~スポーツを通して秋田の豊かさを体感しよう~	Chain of Smiles Project実行委員会	秋田県 秋田市
	○	インクルーシブ・フットボールプロジェクト2023 「チャレンジド・サッカー広場」	一般社団法人 浦安市サッカー協会	千葉県 浦安市
	○	「保育園でアクティブになろう! スポーツプロジェクト」の 自立と発展	特定非営利活動法人 明石アクティヴスポーツ	兵庫県 明石市
	○	児童デイサービス巡回運動あそびプログラム	一般社団法人 サンビスカス沖縄	沖縄県 沖縄市

アドバンスコース助成 1年目 (5件 助成金額: 1,497万円 (2年間合計))

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
	○	共生社会創造「くさの音プロジェクト」	特定非営利活動法人 あ・りーさだ	北海道 夕張市
	○	地域の拠点となるコミュニティスポーツ	社会福祉法人 まちスウィング	愛知県 春日井市
	○	多様な困難を持つ人が参加するダイバーシティリーグの全国展開& ダイバーシティサッカー・フェスティバルの開催	特定非営利活動法人 ダイバーシティサッカー協会	大阪府 大阪市
	○	地域社会と取り組むソーシャル・サーカス 「瀬戸内みんなのサーカス」プロジェクト	一般社団法人 瀬戸内サーカスファクトリー	香川県 高松市
	○	妙音山スポーツフォレスト	妙音山を守る会	大分県 由布市

アドバンスコース助成 2年目 (4件 助成金額: 1,100万円 (2年間合計))

一般	特定	プロジェクト名	団体名	所在地
	○	スポーツにおける子どもの安全保護プロジェクト	一般社団法人S.C.P Japan	千葉県 流山市
	○	総合型地域スポーツクラブ山梨がお届け 元気なまちづくりで地域活性化	総合型地域スポーツクラブ 山梨	山梨県 中巨摩郡 昭和町
	○	MTBのすそ野を白馬から広げていこう、 皆が楽しめるMTB文化発信地としての地域づくり	白馬マウンテンバイククラブ	長野県 北安曇郡 白馬村
	○	ビーチで体験する、スポーツのノーマライゼーション。	一般社団法人 日本デフビーチバレーボール協会	大分県 大分市

*アドバンスコース助成2年目の団体は、2021年に助成決定しており、引き続きアドバンスコース2年目として助成を行う。